



# あなんカルチャー

## ■コスモホール音楽祭出演者募集

**日時** 9月22日(土)・23日(日) 13:00 開演予定  
 ※出演組数により開演時間が変更する場合があります。  
**場所** コスモホール (情報文化センター)  
**参加資格** 阿南市在住の18歳以上の方  
 ※グループの場合はメンバーに阿南市民を1人以上含むこと。また、児童を含む場合は、児童が全メンバーの半数以下であること。  
**演奏部門**  
 ①洋楽の部 (22日(土))  
 ピアノ、フルート、ヴァイオリン、ギター、声楽など  
 ②邦楽の部 (23日(日))  
 琴、三味線、尺八、大正琴など  
**演奏形態** 独奏、重奏、合奏、独唱、重唱、合唱  
 (合奏は40人、合唱は60人以内とします。ステージにひな壇は設置しません。)  
**演奏方法** 原則として音響拡声器(マイク等)を使用しない生演奏  
**演奏楽器** 出演者各自で用意。ピアノ(フルコンサート)1台、譜面台、椅子は会場で用意します。  
**演奏時間** 10分以内  
 (セッティングおよび調律の時間は含まれません。)  
**申込方法** 8月12日(日)までに出演申込書を情報文化センターまで持参または郵送してください。申込み多数の場合は抽選となります。  
**参加料** 無料 ※出演料は支払われません。  
**問い合わせ** 情報文化センター (☎44-5000) へ

## ■やっぱエコはアナンからで Show 山崎まさよし×西 慎嗣 with friend VOL.3

阿南市主催で取り組んできました事業も、3年目を迎え最終年となりました。その間、東日本大震災などを経験し、人の『愛』と『絆』の大切さを考えさせられました。アナンの地で『大きな愛と夢』をお届けするファイナルコンサートです。  
**日時** 9月8日(土) 18:30 開演  
**場所** 市民会館  
**入場料** 全席指定 5,000円 (当日500円増)  
**チケット発売開始日** 7月7日(土)  
 ※発売初日は、1人1回5枚まで購入できます。  
**チケット販売場所** 市民会館、フジグラン阿南、アピカ、平惣各書店ほか  
**問い合わせ** 市民会館 (☎22-7000) へ



## ■あなんサマーコンサート 『徳島県警察音楽隊演奏会』

小さい子どもから大人まで幅広く楽しめるアニメソング・クラシック・演歌などをお楽しみください。  
**日時** 7月29日(日) 13:30 開場 14:00 開演  
**場所** コスモホール (情報文化センター)  
**入場料** 無料 (入場整理券が必要です。)  
 ※入場整理券は、情報文化センター、文化会館、市民会館、住民センター、図書館ほかで配布しています。  
**問い合わせ** 情報文化センター (☎44-5000) へ

## ■夢ホールホワイエコンサート フランスジブシージャズ『RUE』

**日時** 7月7日(土) 14:00 開演  
**場所** 夢ホール ホワイエ  
**入場料** 500円 (ワンドリンク付き)  
 仲良しチケット ※前売りのみ  
 (2人以上20%割引、5人以上40%割引)  
**出演者** エリン シェイ (アコーディオン/ボーカル)  
 プライアン シェイ (ウクレレ/ボーカル)  
**チケット販売場所** 夢ホール (文化会館)  
**問い合わせ** 文化会館 (☎21-0808) へ

## 阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯浅 良幸

### 桑野御厨と桑野保<下>

#### 補陀寺

鎌倉幕府滅亡後、安宅近俊(王杉丸)が地頭職に任じられた。さらに桑野保が補陀寺に寄進されたことは「橋八幡宮文書」(貞和四一―三四八)年「宛行、補陀寺領桑野保内橋八幡宮免田并神主職事」によって明らかである。  
 安国寺・利生塔

足利尊氏、直義兄弟は後醍醐天皇をはじめとする元弘以来の戦死者を供養し国土安寧を祈願して暦応元・延元三(一三三八)年頃から建立を始めた。京都に天龍寺を建てこれを総安国寺とした。聖武天皇の国分寺



を擬したものである。

全国六十六カ国、二島にそれぞれ一寺一塔を建てさせた。

貞和元・興国六(一三四五)年、上皇は院宣によって寺に安国寺、塔に利生塔の名を定めた。

この建立は夢想疎石の勧めによった。しかし、尊氏、直義の死後、五山制度の確立によって徐々に衰退していった。

利生塔には仏舎利二粒が納められた。京都の法観寺、栃木県の薬師寺など全国で二十八カ所の所在が確認されている。

阿波では守護細川氏によって土成秋月の補陀寺を安国寺として南明山安国補陀寺と号し、利生塔は市場切幡に応安四(一三七一)年善通寺の僧宥範を招いて開基とした。

さて、桑野保が補陀寺へ寄進されて四年後の文和元(南朝正平七一一三五二)年、安宅近俊は吉野川河口の萱島庄(北島町、徳島市応神町、川内町付近)へ転任している。

成松氏、折(織)原氏

桑野保の土豪に成松氏と折(織)原氏がいた。折原、成松両氏はもとも同族だった。折原家に子がない場合、成松家から養子を迎え、成松家に子がない場合、折原家から相続人が入っている。

応永五(一三九八)年、桑野橋八幡宮の免田二反半と神主職を畠内浄用なる人物が四貫二百文で太郎兵衛

と成松之刑部が購入している。太郎兵衛なる人物は分らないが、この年、成松氏が橋八幡宮の神主職を継いだことが証明される。  
 成松、折原氏はこの地域が伊勢皇大神宮桑野御厨の時は御厨預かり役、桑野保の時にも庄官さらに補陀寺領となってもその地位を保持している。  
 一方、地頭職は鎌倉幕府成立後、阿波国守護佐々木氏、承久の変後は守護職小笠原氏、細川氏、つまり山田家重―長崎禅門―安宅近俊と代わっているにもかかわらず庄園管理者の地位は保持しつづけている。庄官の職務は年貢の徴収・上納の仕事であることが理解出来る。前述のように橋八幡宮神主職を今日まで折(織)原氏が世襲しつづけている。(終わり)



橋の海正八幡神社。

「お詫びと訂正」  
 5月号の連載回数が「其の72」となっていました。が、「其の74」の誤りです。お詫びし、訂正いたします。

## 科学 センター



ホームページアドレス <http://ananscience.jp/science/>

### 親子で楽しむ 星空丸ごと体験(要予約)

太陽や月、惑星をはじめ、夏の星雲や星団など、星について一日で観察しようという欲張りな催しです。  
**日時** 7月22日(日)  
 午後1時〜9時30分

**対象** 小学3年〜中学生、保護者  
**定員** 親子25組(50人)  
**参加料** 500円(親子1組あたり)  
**参加方法** 学校を通じて配布される所定の申込書でお申し込みください。

### 昼間の星の観望会

大型天体望遠鏡を使って、昼間の星を観望します。  
**日時** 7月16日(木) 午前10時30分〜午後3時頃の2回  
**参加料** 小学生以上100円

### サマーサイエンススクール

2日間かけて、実験や工作、観察を行います。夏休みの宿題にもぴったります。  
**日時** 7月28日(土)、29日(日)  
 午前9時〜午後4時  
**対象** 小学3年〜中学生  
**定員** 50人  
**参加料** 1人2千円  
**参加方法** 学校を通じて配布される所定の申込書でお申し込みください。

### 第1回夏休み星空教室

星座早見を作り、夏の大三角を観察します。小学4年で学習する内容にあわせて行います。  
**日時** 8月3日(金) 午後7時〜9時  
**対象** 小学3年〜6年生  
**定員** 親子20組(40人)  
**参加料** 200円(保護者は無料)  
**参加方法** 事前に電話またはホームページからお申し込みください。

### デジタルプラネタリウム(参加無料)

土・日曜、夏休み中の午後1時30分〜、3時〜「今夜の星空と天の川のお話」

**問い合わせ** 科学センター  
 (☎42-1600) へ  
**7月の休館日**  
 2日(月)・9日(月)・17日(火)・23日(月)・30日(月)